

有限会社 中出設備工業 環境行動計画

取組方針

有限会社 中出設備工業は、当社の経営理念である『信頼・協調・努力』をモットーに、顧客ニーズにあった建設工事業をしています。

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全への取り組みが重要であることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは以下の取り組みを社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動に伴う省エネルギー、省資源への取組
- ② 工事部門、事務部門における廃棄物の削減
- ③ 地域資源を生かした循環型社会構築への取組
- ④ 地域環境の美化
- ⑤ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成22年8月4日

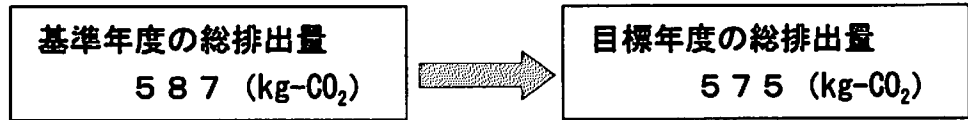
有限会社 中出設備工業

代表取締役社長 中出 正昭

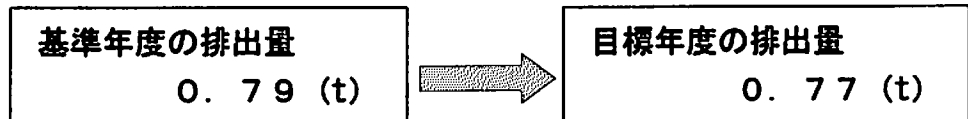
3. 環境負荷の低減目標

23年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも21年度です。)

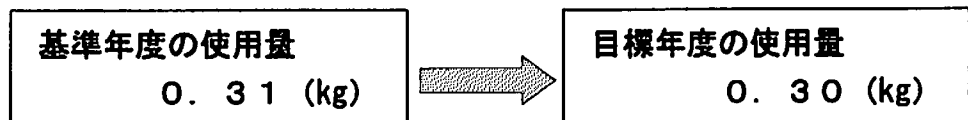
【目標1】二酸化炭素の総排出量を売上高当たり2%削減する。



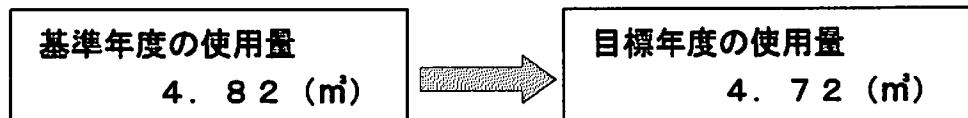
【目標2】廃棄物(一般)の排出量を2%削減する。



【目標3】コピー用紙の使用量を売上高当たり2%削減する。



【目標4】水の使用量を売上高当たり2%削減する。



【目標5】「もみ殻」や「竹」など地域資源の有効利用を図る。

【目標6】地域環境の美化に取り組む。

4. 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】二酸化炭素総排出量の削減

(事務所での取組)

- ① 室内温度を適温に設定する。(参考：冷房26度と暖房22度を目安にする。)
- ② 昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。
- ③ LED蛍光灯等を導入し、照明器具の省エネ化を図る。
- ④ カーテン、ブラインドを利用して冷暖房の効果を高める。
- ⑤ エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する。

(車両での取組)

- ① エコドライブに取り組む。(停車時のアイドリングストップ、ふんわりアクセル等)
- ② 車両の点検を定期的に行う。
- ③ 車で移動する際は、乗り合わせを徹底する。

- ④ 給油時タイヤの空気圧をチェックし燃費の向上に努める。

【取組 2】 廃棄物排出量の削減

- ① 廃棄物は、決められたごみ箱に分別して出す。
- ② ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。
- ③ 詰め替え可能な製品を優先的に購入・使用する。
- ④ 紙のリサイクルに努める。
- ⑤ ゴミの分別を徹底し、リサイクルに努める。
- ⑥ 製品をできるだけ長期間使用する。

【取組 3】 コピー用紙使用量の削減

- ① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏面活用に努める。
- ③ 顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。
- ④ コピーをする場合は、その必要性を十分吟味する。

【取組 4】 水使用量の削減

- ① 水道管からの漏水を定期的に点検する。
- ② 洗車するときは、水を流しっぱなしにしないようにする。
- ③ 効率的な水の利用に取り組む。
- ④ 洗車用ホースに手元コックを取り付ける。

【取組 5】 地域資源の有効活用

(もみ殻)

- ① 稲の育苗培土（苗床）、プランター培土への有効利用に取り組む。
- ② 籾殻成形燃料棒にすることで薪の代用としての有効利用に取り組む。

(竹)

- ① 燃料や堆肥（肥料）として有効利用に取り組む。

【取組 6】 地域環境の美化

- ① 毎月 1 回近隣の県道の清掃を行う。

5. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、活動責任者（社長）を中心に組織的に取り組むとともに、その進捗状況を定期的にチェックします。